

平成26年度 第6回神岡地域協議会 会議録

1 日 時 平成27年3月26日(木) 午前10時から11時30分

2 場 所 神岡庁舎3階 大会議室

3 会議の次第

- (1) 開 会
- (2) 会長あいさつ
- (3) 支所長あいさつ
- (4) 会議録署名委員の指名
- (5) 議 題
  - 1) 地域枠予算事業について
  - 2) 平成26年度地域枠予算事業実績見込みについて
  - 3) 平成27年度地域枠予算事業実施計画(案)について
- (6) その他
- (7) 閉 会

4 出席者氏名

出席委員(13名)

石山美恵子、工藤昌子、今野公行、齊藤恵子、齊藤 劭、齊藤伸博、  
齊藤由紀、齊藤 亘、佐々木 徹、鈴木和栄、鈴木幸一、鈴木美保、  
中村淑子

事務局(5名)

支所長 伊藤利之  
市民サービス課長 齋藤博美 市民サービス課参事 豊島久子  
市民サービス課主幹 小田原一春 市民サービス課主席主査 鈴木圭子

5 欠席者氏名

欠席委員(3名)

伊藤公仁、黒川 茂、佐々木康弘

6 会議録

豊島 参事 本日は、お忙しいところご出席いただきましてありがとうございます。

定刻若干前ではありますが、みなさんご出席のようですので、只今から平成26年度第6回神岡地域協議会を始めさせていただきます。

最初に、鈴木会長から皆様にあいさつを申し上げます。

鈴木 会長 皆さん、おはようございます。

先日の大曲工業高校の試合は見事でした。まずは、おめでとうございます。この試合の時間帯は、交通量も少なくなり、地域の期待の高さがわかりました。また次も頑張ってもらいたいです。

今回は、26年度最後の地域協議会でありますので、今年度の締めくくりとしてふさわしい協議会にしていきたいと思えます。

豊島 参事

ありがとうございました。  
引き続きまして伊藤支所長よりあいさつを申し上げます。

支所長あいさつ

本年度第6回目の地域協議会をお願いしましたところ、委員の皆様には年度末のお忙しい中ご出席いただきまして誠にありがとうございました。

さて、本日の協議会で審議いただきます案件は、地域枠予算事業6件と平成26年度地域枠予算事業実績見込み、そして、平成27年度地域枠予算事業実施計画（案）についてでございます

それでは、前回1月28日の地域協議会以降の支所管内における主たる出来事について、いくつかご報告させていただきます。

今季の積雪状況についてでございます。

昨年11月15日に初雪がありまして、その後、3月21日までに4m77cmでございました。昨年の同日は7m95cm、一昨年の同日が、8m90cmとなっております。10年間の平均が4～5mということで、今年の積雪量としては4番目に少ない積雪量でございました。幸い雪害等による被害もなく、比較的平穏な冬でございました。

2月25日、神宮寺駅向の佐藤慶治さんが、長年にわたる地方自治功労におかれまして、旭日単光章を受章されております。佐藤さんは、20年間神岡町議会議員を務められた他、社会協議会理事、そして、副会長として長年務められました。

3月22日、大仙市誕生10周年式典が市民会館の大ホールで行われました。市民800人ほどが参加し、盛大な式典となりました。様々な功績賞や、新マスコット『まるびちゃん』の紹介等もありました。更に大仙市誕生10年間の式典や行事等の映像の披露なども行われました。神岡地域では、スポーツ振興特別賞として、17年連続でサマーキャンプを実施している横浜商科大学硬式野球部の佐々木正雄監督が表彰されております。

以上、報告を申し上げまして挨拶とさせていただきます。

豊島 参事

このあと会議の議長は、大仙市地域自治区の設置等に関する条例第8条第4項の規定により、鈴木会長をお願いいたします。

鈴木 会長

それでは会議を始めます。

本日、伊藤公仁委員、黒川 茂委員、佐々木康浩委員から欠席の届けが出されております。

委員の2分の1以上の方が出席されておりますので、会議は成立していることをご報告いたします。

次に、会議録署名委員の指名を行います。

会議録署名委員は、神岡地域協議会運営規定第7条第2項より、1番 石山美恵子委員と、3番 工藤昌子委員をお願いいたします。

続きまして、議題の(1)に移ります。議題(1) 地域枠予算活用事業について議題といたします。

申請事業について事務局から説明をお願いいたします。

【会議資料に基づき説明 小田原主幹】

○ 地域枠予算活用事業申請1件

鈴木 会長 　　ただ今、事務局から地域枠予算実施計画の進捗状況並びに、今回申請された1件について説明していただきました。それでは神岡地域リサイクル推進事業協議会からの申請事業について協議していただきますが、その前に齊藤委員から何かありませんか。

齊藤 勲委員 　　いつもご協力いただきましてありがとうございます。本来は年2回実施しておりましたが、今年は自治会連合会の事務局の交代がありまして、年度末に1回実施させていただきました。この前もお話ししたしまいたが、神岡地域リサイクル協議会となっておりますが、だんだんと自治会以外の団体もこの事業に参加しております。自治会連合会で主導して良いものか、参加団体からお集まりしていただいて会議をひらいたことがございませんでしたので、4月に入ってから各団体の方からご参加いただいて可能であれば自治連の事業でなくてリサイクル協議会という組織がございますので、いろいろ話し合いながら今後のありかたを模索したいと思っておりますので今後ともご協力をお願いいたします。

鈴木 会長 　　ただ今、補足説明をいただきましたけれども、この件について皆さんからご質問ありましたらよろしくをお願いいたします。年1回ということで金額も多くなってはおりますが、値段としては上がっておりますか。それとも下がっておりますか。

齊藤 勲委員 　　相場といいますか、紙類と古紙類、アルミ缶は日々買い取り価格が変化しますので、集めて持って行った日によって値段が違います。何年か前は、中国からの需要が多くて鉄クズや銅といった金属類が異常な高値のときがありましたが、今はだいたい平均的な値段になっていると思います。内容をご覧いただければおわかりになりますが、1kgあたり0.何円という買い取り価格でありますので、番号1の館ノ北さんでも総数量が2,224kgと2tちょっとです。2tであれば軽トラックで運搬すれば5回から6回運んで、4,500円程度ということになり

ます。自治連の通帳が秋田銀行ですので他銀行への振込みは手数料が400円程度です。段ボールに換算すると400kg程度と莫大な量になります。各団体から振り込み手数料をいただくとかなり大きな負担をともしませんので3年くらい前から振込み手数料とか郵便料を地域枠予算からいただいております。このような経緯を踏まえて4月から翌年3月までの計2回実施しておりましたけれども、1月から12月までで締め切って年1回実施するかたちにすれば、通信費や振込み手数料等の事務的経費を減じることができるということで4月下旬に各団体からお集まりいただいて申し上げたいと考えております。

鈴木 会長 ありがとうございます。他に皆さん意見はありませんか。なければ承認してよろしいでしょうか。

鈴木 会長 異議がないようですので、神岡地域資源ごみ集団回収事業についてこの金額を採決いたします。

続きまして市が事務局となるI型事業を議題とします。  
事務局から説明をお願いいたします。

【会議資料に基づき説明 小田原主幹】

○ 実施類I型事業調書（資料No.2）

1. 駅向地区桜維持管理事業
2. 施設案内看板修繕事業
3. 大浦アンダーパス注意喚起看板設置事業
4. 長沼浮橋手摺り修繕事業
5. 神岡球場駐車場廻り桜維持管理事業

付随する見積書（資料No.2-1～No.2-5）

鈴木 会長 ただ今、事務局からI型の事業について説明がありましたけれども、資料No.2-1 駅向地区桜維持管理事業。金額が68,040円。この件についていかがでしょうか。桜の剪定は結構お金がかかるんですね。見積書には作業に伴う誘導員の金額まで記載されているんですね。

小田原 主幹 道路に高所作業車を駐車して作業するものですから、交通事故予防のため誘導員を動員いたします。

工藤昌子委員 作業期間は1日で終了するものですか。

小田原 主幹 はい。この程度の作業内容であれば1日で終了します。

齊藤 亘委員 今回剪定する桜は、市が所有している桜ですか。個人所有ですか。

小田原 主幹 生育している場所は、道路の法面に隣接する私有地です。土地の所有者にもこちらから連絡をして、枝が道路側に伸びているので剪定し

てもらえないか依頼しましたが、私の方ではできないので市で作業していただけるのであればお願いしたいとのことでした。なお、この件については、地元の町内会からも通学路であるため危険なので何とかして欲しいとの要望が出ておりますので、今回地域協議会へ提案させていただきますところでは。

鈴木 会長 所有者が不明の桜ということですね。昔にくらべて、この程度の作業でも高所作業車と誘導員を用意して安全策を取らなければならず、市の桜も管理が大変ですね。子供たちの通学路でもあり緊急を要することもあるようです。質問がなければ同意を得たということでしょうか。

【「異議なし」の声あり】

鈴木 会長 続いて資料No.2-2 施設案内看板修繕事業についてです。金額が451,483円です。普段何気なく通っていましたが、言われてみれば下の部分に穴が開いていますね。

齊藤 亘委員 この看板は設置者が市だと思いますが、営利事業体の嶽の湯さんが3分の1くらいの面積を占めていますので、修繕に関して嶽の湯さんからの協力を仰いだものか伺いたします。

小田原 主幹 この看板を設置した経緯ですが、温泉を建設した当初に設置したものになります。看板そのものは、嶽の湯の管理ではなくて市の直営で管理しているものになります。また、温泉の方から修繕を依頼されたもので、ふるさと振興公社への指定管理物件に含まれていないので地域枠予算で対応したいと考えております。

鈴木 会長 当初、嶽の湯も町営で運営しており第3セクターになっても看板は市の財産として残っているということですね。

小田原 主幹 第3セクターでは、温泉の建物・駐車場・温泉の源泉の管理を行っております。市内に複数ある看板まで第3セクターで管理することは、難しいため市の直営で管理している状況です。

鈴木 会長 数年前に中仙地域内にある看板を地域枠予算で修理しましたね。

伊藤 支所長 はい。これだけでなく看板類は全て修理しておりますし、ナガイ白衣横の看板も400万から500万円をかけて市の所管として設置いたしました。温泉は指定管理しておりますが、看板も含めて市の財産ですので市で修理いたします。

鈴木 会長 地域の名前を知ってもらおうという意味もあるとは思いますが、修理費用が高額なので、本当は地域枠予算でなくて他の予算で実施して欲しいと思います。他の委員も同感だと思います。ただ過去にもこの

地域枠予算を使って看板を修理した経緯を踏まえて、今回も修理を実施したいと思います。仮に地域枠予算を使わずに修理する場合、どの所管になりますか。

伊藤 支所長 本庁ですと商工観光課ですし、神岡支所管内であれば市民サービス課の商工担当になります。

齊藤 亘委員 看板照明の電気料金も市で負担しているのですか。

伊藤 支所長 はい。この看板の他にもナガイ白衣付近に設置した看板も電気料金を市民サービス課で負担しております。

鈴木 会長 他にありませんか。確かにこのまま放置していれば危険ですね。

齋藤 課長 今年、強風の日がございました。爆弾低気圧まではいきませんでした。2月にかなり厳しい低気圧の日がありました。その際に、この看板の底部分のトタンが飛ぶ被害がありました。その被害をきっかけに今回の劣化状態が判明しました。2月で積雪がございましたので、下の雪にトタンが刺さった状態で発見いたしました。偶然、歩行者や車の往来はありませんでしたが、ここ近年は春先に強風被害がありますので、このまま放置してしまえば吹き飛んだ部分に風が入り込んで車や歩行者に被害があってはいけないということで、早急に対応できるところが地域枠予算しかないため、議案を上げさせていただきました。実際に拾ったトタンは50×90cmの破片でしたが、この先に被害が拡大しないようにこういった形で提案させていただきました。

鈴木 会長 皆さんこの他に何かございませんか。なければ採択したものとしてよろしいでしょうか。次に資料No.2-3 大浦アンダーパス注意喚起看板設置事業について、前々から自治連に要望があったようです。どのようにして対処するかということのようです。このような対応でいかがでしょうか。大変危険な場所ですので地域の方からも安全に通行者に気が付いてもらいたいということです。

齊藤 亘委員 以前もベニヤ板で看板を設置しましたが、冬季の雪庇と除雪等で破損したことがありました。そういった対策はとって下さっているかお伺いします。

小田原 主幹 対策として、看板その物をコンクリートの壁面に直接取り付けます。看板の高さも運転者の目線の高さで、除雪による雪壁よりも高い位置に取り付けます。雪庇や除雪の影響は受けません。

齊藤 亘委員 申し上げにくいのですが、この場所は冬季間の除雪にロータリー車を使用して、上の側道に雪を飛ばす方式をとっています。そのため、飛ばした雪が壁面にぶつかる事が多々あります。そういったところも十分考慮していただいて、除雪による影響が少ない場所に看板を取り

付けていただきたいと思えます。

小田原 主幹 わかりました。十分考慮して設置いたします。

鈴木 会長 他に質問はございませんか。質問がないようですので、大浦アンダーパス注意喚起看板設置事業を承認することにいたします。続いて資料No.2-4 長沼浮橋手摺り修繕事業についてです。この浮橋を渡ったことのある方はいらっしゃいますか。

齊藤博伸委員 道の駅に立ち寄った方が散歩したり、釣り人が橋を渡るケースがよくあるので浮橋は必要だと思います。

鈴木 会長 修理費用が62,640円です。材料がアルミニウムということで破損したフェンス部分を取り外して工場にて溶接をするそうです。修理を行う会社名が「山本大曲店」という名称ですが、前にもこのような修理を行った実績があるのですか。

小田原 主幹 本来であれば、厨房設備等の修理が主ですがアルミニウムの溶接となるとアルゴンガス溶接という方法をとります。その溶接設備をこの会社が持っていますので見積もりをお願いいたしました。現場は国道から離れておりますので溶接機を現場へ運搬することができません。そのため、破損したフェンス部分を取り外して工場で溶接いたします。

鈴木 会長 この件に限ったことではありませんが、入札等をしない場合は、この見積額が適正かどうかどのように見分けていますか。

伊藤 支所長 金額にもよりますが、一般的に市でこのような修繕等をする際に10万円以上の場合は、2社以上の複数の見積りをいただいて検討いたしますが、10万円以下の場合は随意契約のかたちをとります。今回は材質がアルミニウムということで、溶接できる業者が限られてしまいますので1社からしか見積もりをいただいておりません。

鈴木 会長 分かりました。他に何か質問はありませんか。なければ承認していただいたということですのでよろしいでしょうか。次に資料No.2-5に入ります神岡球場駐車場廻り桜維持管理事業についてです。この事業は市で実施するということですね。

小田原 主幹 はい。実際に現場で伐採作業をするときは、みどりの会の石山会長や高橋成さんからもお手伝いをいただく予定です。それも見越しております。

鈴木 会長 お手伝いいただく2人の作業賃金もこの見積額に含まれているわけではないですね。

小田原 主幹 見積書の「収集運搬車(敷地内小運搬)」の部分をお手伝いいただきます。

鈴木 会長 日当付（賃金付）の手伝いですか。軽トラック等で運搬すると思いますが。

小田原 主幹 日当はありません。純粋なボランティア作業です。

齊藤 亘委員 1番の案件の場合は見積書で5番の案件の方は明細書ですが、中身を拝見すると1番の見積書は処分費が記載されておりますが、5番の方は処分費がありません。産廃処分はどのように予定されているものですか。

小田原 主幹 神岡球場に関しては、これまで球場付近の草地の奥に伐採した枝を集積しておりまして、今回の伐採した枝も敷地内小運搬というかたちで集積いたします。

鈴木 会長 溜めておくということは、いつか撤去するということですか。先ほど協議した「駅向地区桜維持管理事業」でも伐採した枝を球場の奥へ集積すれば処分費が浮くと思いますが、様々な場所から集まれば困りますね。

齊藤 劬委員 桜以外の廃棄物も捨てられる可能性があるので、ゴミ集積所にならないようにしたほうが良いと思います。

鈴木 会長 その他に意見はありませんか。なければ承認してよろしいでしょうか。

【「異議なし」の声あり】

鈴木 会長 ありがとうございます。I型について皆さんから賛同いただきましてありがとうございます。それでは、平成26年度地域枠予算の実績見込みについて説明をお願いします。

【会議資料に基づき説明 小田原主幹】

○ 平成26年度地域枠予算の実績見込み（資料No.3）

鈴木 会長 ありがとうございます。平成26年度地域枠予算の実績見込みについて説明いただきました。何かこれに関して質問がありましたらお願いいたします。どんな事でも結構です。

齊藤 亘委員 残額が発生していますが、市に返還するのですか。

伊藤 支所長 返還ではございません。約600万円の予算がありましたが、執行しなかった分については、不用額として平成27年度予算に繰り越されて財源になっていきます。市の予算全般になるとまた違いますが、この分の予算は他の道路建設予算の入札差額等の残りを全て合わせまして数億円を大仙市一般会計の中では不用額として翌年度の財源にな



鈴木 会長 　　つていきます。そのような仕組みです。  
　　不用額は財源になっても、翌年度にその分がプラスアルファで配分される訳ではないですね。

伊藤 支所長 　　例えば平成26年度の予算額が609万円程度です。平成27年度は、610万円程度ですが、平成26年度に神岡で30万円残ったとします。そうすれば、27年度の地域枠予算が30万円増えるのかというご質問であれば、そのようなことはないです。他の地域や部署の予算残額を大仙市全体で合わせた分で10億円程度不用額として残った分を翌年の歳入に入れていくというかたちです。

鈴木 会長 　　他の地域の地域枠予算を見てみれば、神岡地域は結構ギリギリまで予算を使っている方ですね。これに関して質問がなければ承認してよろしいでしょうか。

【「異議なし」の声あり】

鈴木 会長 　　続きまして、平成27年度地域枠予算の実施計画（案）について説明をお願いします。

【会議資料に基づき説明 小田原主幹】

○ 平成27年度地域枠予算の実施計画（案）（資料No.4）

鈴木 会長 　　はい。丁寧な説明ありがとうございます。要するにあくまでも計画ですので、金額の変動する場合があるということです。そういった応用が利くところも地域枠予算のすばらしいところだと思いますし、これに記載されていないようなものでも、おそらくこの中の予算で対応できる予算項目だと思います。

小田原 主幹 　　平成26年度が6,099,000円でしたものが、平成27年度は6,000円増えまして6,105,000円になりました。予算額の算定方法がございまして、その地域の人口等を加味して増額になりました。増えたところは、神岡を含む3地域のみです。

鈴木 会長 　　では、この件に関してはよろしいでしょうか。皆さんから今後やりたいアイデアを出してもらいたいと思います。それでは、平成27年度地域枠予算事業提案書について説明をお願いします。

【会議資料に基づき説明 小田原主幹】

平成27年度地域枠予算事業提案書

①神岡小学校・平和中学校 通学路マップ作り

②通称「嘉左エ門堰」の堰払いについて

③嶽六所神社奉納ぼん天上げの補助について

鈴木 会長 　　ということで、皆さんから寄せられた提案書について説明をいただ

きました。いずれ実現するにしても時間が掛かるような内容ではございますけれども、この件についてはよろしいですね。次に大仙市卓球連盟神岡支部北檜岡分会からの要望書と中川原コミュニティ公園の観桜会の照明設備設置事業について説明をお願いします。

【会議資料に基づき説明 小田原主幹】

- 大仙市卓球連盟神岡支部北檜岡分会からの要望書
- 中川原コミュニティ公園の観桜会の照明設備設置事業

鈴木 会長 ありがとうございます。卓球台の件については、今ここで決議をする必要はありませんね。

小田原 主幹 要望書に応えるということです。地域枠予算事業の経費の中で、年度が変わってから協議して支出するという基本的な考え方でよろしいか確認をお願いします。

鈴木 会長 まず卓球台ですが、年々ブームなのか会員数も増えているようです。ただ、卓球台そのものは不足しているというよりも老朽化してしまい、跳ね返った打球がどこに飛ぶか分からない状況だそうです。自然的な変化球がかかるようです。それで是非とも新しいものが欲しいということだそうです。これを新年度の予算に組んでよいかということをお諮りしたいと思います。以前は、予算の残り具合を見て購入したこともあるようです。今回は申請時期が遅くなって、新年度にしてくださいということだそうです。この件に関して皆さん何かございますか。

齊藤 功委員 新年度にこの件を地域枠予算にあげることは問題ないですが、そうであれば卓球台の見積書等を再度添付していただいて、上程していただければと思います。

小田原 主幹 この要望に対する意見が良いとすれば、これから見積書等を準備いたしまして協議会へ掛けてお話ししていただくことにしたいと思います。

鈴木 会長 卓球台が5台となっていますが、台数にこだわらないで本当にどの程度必要か確認していただいただけませんか。

小田原 主幹 はい。そうしますと北檜岡分会の会長さんにもう一度確認してみたいと思います。

齊藤 亘委員 卓球台を用意したあとの維持管理の問題ですが、使用許可の関係から維持管理は卓球連盟さんでしょうか。それとも市の方で考えていらっしゃるのでしょうか。

齋藤 課長 要望文の中の一番下の部分に「北檜岡体育館に備え付けの新規卓球台を」ということですので、やはり維持管理は公民館の方をお願いします

ることになると思います。地域枠予算とはいえ市の予算で購入してここに寄贈するものではないので、北檜岡公民館の方が維持管理の主導を取ることになると思います。

鈴木 会長 この他に何かございますか。観桜会は例年どおりです。

齊藤 功委員 3月15日に大仙市音楽交流館でJIP・花館小学校マーチング等の合同の演奏会が行われました。約200名の方が来館してくれました。やはり、備品というか椅子が足りないようです。このような活動を地域枠予算で応援できないものかと考えております。

伊藤 支所長 合同の演奏会は、音楽交流館にふさわしい活動だと思いますので、大いに音楽交流館をご利用いただければと思います。

鈴木 会長 委員の皆さんから他に何かありませんか。  
なければ、これもちまして本日の会議を閉じさせていただきます。  
長時間にわたりまして、ご苦勞様でした。

豊島 参事 大変お疲れ様でした。  
以上をもちまして第6回地域協議会を終了いたします。  
本日は、ありがとうございました。

この会議録は、神岡地域協議会運営規定第7条第2項の規定により会議の次第を記載し、これに相違ないことを証明するために署名をする。

平成27年 3月31日

会議録署名委員 石山美恵子

会議録署名委員 工藤昌子